

2025年度

令和8(2026)年1・2月発行

【学校だより】



# 晩成っ子

檀原市立晩成小学校

634-0075 檀原市小房町1-54

☎ 0744(22)6121

Fax 0744(22)6122

## 3学期始まる！！

1月7日(水)に「3学期始業式」を迎え、3学期がいよいよ始まり  
ました。子どもたちの元気な姿が、賑やかな声が晩成小学校に戻ってき  
ました。やっぱり、「学校」は子どもたちがいてこそ「学校」なんだな  
というも長期休みの時に実感しています。

今の季節は、インフルエンザなどの感染症の流行が心配されます。体  
調をしっかり整えて過ごしていけたらと思います。

昔から「1月いく、2月にげる、3月さる」と言われるように、時間  
が過ぎるのが特に早く感じられる時期です。1日1日を大切に過ぎて  
いきたいですね。



### (全校朝会 校長の話より)

今日は、校長先生からみなさんに、クイズを1問出しますので、しっかり聞いてください。  
知っている人、また、答えがわかったという人は、声を出さずに、黙って待ってくださいね。  
それでは、始めます。

問題です。

「世界中のすべての人に、平等にあるものは、何でしょうか？」

答えは、「時間」です。(他にもあるかも)

1日は24時間という時間です。

この、世界中、すべての人に平等に与えられている1日の時間をどう使うかが、とても大切だと、校長  
先生は思います。

ダラダラと、何もせずに時間を使ってしまうのか、逆に、計画を立てて大切に使うのか……。

1日24時間の中身をどう使うかは、一人一人に任されています。

その積み重ねによって、その人の人生が大きく変わっていくと言われていました。

時間の使い方は、とても大切です。

「時間」は、「自分の時間」だけでなく、もうひとつ「みんなの時間」があります。

大勢の人が、一緒に使う時間のことを「みんなの時間」と言います。

例えば、今のように、校長先生の話を受けている時間や、教室で学習している時間、休み時間、みんな  
で遊んでいる時間など、いろいろあります。

このような時に、遅れてみんなを待たせてしまったり、忘れ物をしたり、おしゃべりをしたりしてなどし  
て、その人が先生から注意を受けてしまうと、周りの人の時間、つまり「みんなの時間」をむだに使っ  
ていることになってしまいます。

「自分の時間」を大切にすることも大切ですが、「みんなの時間」は、それ以上に大切にしてほしいで  
す。

最初にも言ったように、3学期は、あっという間に終わってしまいます。

今話した「自分の時間」、そして「みんなの時間」を大切に、充実した3学期を過ごしてほしいと思いま  
す。

## 授業参観・学級懇談会 ありがとうございました

2月6日(金)の午後、今年度最後の授業参観と学級懇談会を実施しました。インフルエンザ等の感染症や風邪の流行の時期でしたが、予定通り実施できました。ただし、4年1組につきましては、学級担任の体調不良により参観授業を音楽に変更し、学級懇談会は中止とさせていただきます。急な対応にもかかわらず、保護者の皆様にはご理解とご協力いただきまして、ありがとうございました。

参観授業では、子どもたちは保護者の皆さんの温かい眼差しに見守られて、少し緊張しながらも張り切って発表したり、活動したりしていました。また、授業後の学級懇談会では、子どもたちの1年の成長を感じることができたという感想もいただいたと聞いています。ご出席いただきました保護者の皆様、ご多忙の中、ありがとうございました。

## 校内版画展

2月2日(月)から6日(金)まで、「校内版画展」を開催しました。

今年度の各学年のテーマは、

- ・1年(紙版画)・・・「ぼく・わたしのかお」
- ・2年(紙版画)・・・「いのち」
- ・3年(スチレン版画)・・・「うちゅう」
- ・4年(木版画)・・・「生き物にもようをつめこんで」
- ・5年(木版画)・・・「はたらく人々」
- ・6年(木版画)・・・「ヒロシマ」

2階、3階の中央廊下に展示し、お互いがそれぞれの作品を鑑賞して作品のすてきなところを見つけ合いました。子どもたちの力作がずらりと掲示された中央廊下は、毎年、この時期になると美術館のようです。

## 見守りボランティア連絡会

2月5日(木)、登下校見守りボランティア連絡会が開催されました。今年度は22名の方々が、子どもたちが安全に安心して登下校できるように見守ってくださっています。晩成小学校区地域福祉推進委員会より、見守りボランティアさんへカイロとベストをいただきました。

また、保護者代表として、PTA本部役員の皆さんからはボランティアの皆さんにいつもの見守り活動へのお礼の気持ちが伝えられました。

毎朝、正門の方から、「おはようございます。」と挨拶をかわす元気な声が聞こえてきます。その声を聞いて、そろそろ子どもたちが学校へ入ってくるのがわかるほどです。子どもたちの中には、ボランティアさんとの挨拶で、「さあ、今日も頑張ろう。」という気持ちになると子もいると聞いたことがあります。朝の挨拶は、元気の源といえるかもしれないですね。

見守りボランティアの皆さん、これからもよろしくお願いいたします。

## 【お願い】

子どもたちの登下校の見守りをしてくださるボランティアの方を募集しております。登校時のみ、下校時のみ、ご都合のよい日だけでも大変ありがたいです。保護者の皆様のお知り合いやご近所の方で見守りボランティアをしてくださる方がおられましたら、お知らせください。よろしくお願いいたします。